# 韓国知的財産弁護士協会との共同セミナー等 開催報告

(日弁連知的財産センター・弁護士知財ネット合同調査)

日弁連知的財産センター 弁護士知財ネット

## 【調査報告書:目次】

第1章 訪問の概要(相良由里子 弁護士/林いづみ 弁護士)

- 1 訪問計画の趣旨
- 2 訪問スケジュール
- 3 訪問団の構成
- 第2章 個別報告
  - 1 プロダクション訪問
    - (1) HYBE (越智貴大 弁護士、平野惠稔 弁護士)
    - (2) JYP (野村信之 弁護士/藤川義人 弁護士)
  - 2 KIPLAとの共同セミナー
    - (1) 不正競争防止法について (近藤正篤 弁護士、齋藤理央 弁護士、服部 誠 弁護士)
    - (2) エンターテインメント法について (山中智代 弁護士、照井 勝 弁護士、三尾美枝子 弁護士)
- 第3章 総括(相良由里子 弁護士/林いづみ 弁護士)

# 第1章 訪問の概要(相良由里子弁護士/林いづみ弁護士)

日弁連知的財産センター<sup>1</sup>(以下「知財センター」という。)及び弁護士知財ネット<sup>2</sup>(以下「知財ネット」という。)は、令和7(2025)年4月4日(金)に、韓国知的財産弁護士協会(以下

<sup>1</sup> 知財センターは、2009年に設立された日本弁護士連合会内の知的財産法分野を所管する専門特別委員会である。全国各地から選出された知的財産法分野実務を手掛ける85名以内の委員及び幹事によって構成される。なお、2002年に設立された日弁連知的財産政策推進本部(日弁連会長が本部長)を前身に持つ。

<sup>2</sup> 知財ネットは、各地域の知財ニーズに応えるために知財高裁の創設と機を一にして平成17年(2005年)4月に創設された弁護士約1,200名が加入する全国規模のネットワークとしての任意団体である。 弁護士の知的財産関連業務における地域密着型の司法サービスの充実と拡大を目指し、専門人材の育成や司法サービスの基盤確立を目的として活動している。

「KIPLA」という。) の協力の下、韓国ソウルにおいて、韓国のエンターテインメントプロダクション訪問及びKIPLAとの共同セミナーを実施した。

知財センターと知財ネットの合同外国訪問プロジェクトは、平成26年(2014年)実施のインドネシア訪問、平成28年(2016年)実施のミャンマー訪問及びシンガポール訪問、平成29年(2017年)実施のベトナム訪問、平成30年(2018年)実施の台湾訪問後は、新型コロナウイルス感染症の蔓延により中断していたが、令和5年(2023年)に再開して実施したマレーシア訪問に続く、第7回目のプロジェクトである。

KIPLAは、韓国における知財弁護士の育成や知財法制度の発展、知財制度の啓発等を目的として2014年に設立された団体であり、昨年設立10周年を迎えた。KIPLAと知財センター及び知財ネットとは、定期的に交流を行っており、直近では、2018年に京都において知財ネットの総会に合わせて共同セミナーを開催した。新型コロナウイルス感染症の蔓延により交流が中断していたが、今回の訪問はそれ以来初であり、7年ぶりの交流再開となった。

#### 1 訪問スケジュール

(1) 4月4日午前 エンターテインメントプロダクション訪問

韓国の主要産業となっているエンターテインメントの実態を探るべく、KIPLAの協力により、 韓国の4大エンターテインメントプロダクションのうちの2社である、HYBEとJYPを訪問した。 訪問団は2つに分かれ、それぞれHYBEとJYPのPR担当者や法務担当者と意見交換をするこ とができた(第2章「1」)。

(2) 4月4日午後 KIPLAとの共同セミナー

同日午後は、法務法人和友のセミナールームにて、KIPLAとの共同セミナーを実施した。テーマは、両国において発展著しい不正競争防止法とエンターテインメント法についてであった(第2章「2」)。

### 2 訪問団の構成

今回の訪問団は、相良由里子委員長はじめ知財センター委員11名と、林いづみ理事長はじめ知 財ネット(国際チーム)所属弁護士 9 名の、総勢20名で構成された<sup>3</sup>。

## 第2章 個別報告

- 1 プロダクション訪問
- (1) HYBE (越智貴大 弁護士、平野惠稔 弁護士)
- ア 訪問概要

今回の現地調査では、最初に韓国の芸能プロダクションであるHYBEとJYPに2班に別れて訪問することとなり、筆者は、このうち、BTSら多数の人気アーティストを擁する韓国有数の芸能プロダクションであるHYBEを訪問した。

3 林 いづみ (東京)、外山 太士 (東京)、齋藤 理央 (東京)、矢部 耕三 (第一東京)、城山 康文 (第一東京)、服部 誠 (第一東京)、照井 勝 (第一東京)、木村 剛大 (第一東京)、近藤 正篤 (第一東京)、三尾 美枝子 (第二東京)、相良 由里子 (第二東京)、星 大介 (第二東京)、野村 信之 (第二東京)、越智 貴大 (第二東京)、平野 惠稔 (大阪)、重冨 貴光 (大阪)、藤川 義人 (大阪)、小池 眞一 (大阪)、山中 智代 (愛知県)、木野村 英明 (釧路) の20名 [括弧内は所属弁護士会]。